

## 青少年のための科学の祭典 2023 大阪大会プレイベント

日にち：5月28日(日)

場 所：正面玄関前広場

8月19日(土)、20日(日)、大谷中学校・高等学校(天王寺区)で行われる、関西最大の科学イベント、第32回青少年のための科学の祭典 大阪大会 サイエンスフェスタ 2023のプレイベントとして、野外実験を科学館で行います。下記時間帯に3ずつ、あわせて6つの実験を行います。室内ではできない、野外ならではのダイナミックな実験をお楽しみください。野外なので観覧は無料、整理券は配布しません。実験は下記時間帯で人が集まったところで随時行う予定です。(※天候が悪い場合は中止します。)

	時間	演目
①	11:00～11:40	粉塵爆発、きれいな図形、二酸化炭素
②	13:00～13:40	テルミット、静電気、空気を投げよう
③	14:00～14:40	粉塵爆発、静電気、二酸化炭素
④	15:00～15:40	テルミット、静電気、空気を投げよう

### ※参加団体名、概要等

	演目	団体名	概要
1	粉塵爆発の実験	大谷中学校・高等学校 科学部	少量のマグネシウム粉末に空気を送って爆発的に燃焼させる。
2	テルミット反応の実験で純粋な鉄を作る	大谷中学校・高等学校 科学部	少量のアルミニウム粉と酸化鉄粉の混合物を燃焼させ、鉄を還元する。
3	バンデグラフ起電機を使った静電気実験	大谷中学校・高等学校 科学部	強力な静電気を発生させる装置でヒトの髪の毛を立てせるなどの実験
4	きれいな図形を描こう！	東海大学政治経済学部	15mのロープの両端を10m離れた人に持ってもらい、体験者がロープをピンと張るように持ちながらロープに沿って歩くと楕円が現れる。
5	二酸化炭素の入った風船で音を遠くまで伝えよう！	四天王寺東高等学校・ 中学校	大きな風船に二酸化炭素をつめ風船に向かって喋る。離れた場所にあるもう一つの風船が收音器になり小さな声でも聴こえる。
6	空気を投げよう	子ども科学教室ポランティア 集団夢工房、 アサンプション国際中 学高等学校自然科学部	中に空気の入った直径20cm、長さ2mのポリチューブは10mくらいなら投げることができる。